

令和 7 年 1 月 5 日
障 害 福 祉 部
障害者地域生活課

世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方（素案）について

1 主旨

区立障害者福祉施設は、平成 17 年度から順次、指定管理者制度を導入し、指定管理者制度の効果を活かした運営を行うとともに、指定管理者候補者の選定にあたっては、公募を原則としながら、選定委員会で審議したうえで、適格性の審査を行ってきた。

一方で、制度導入開始から 20 年が経過し、民立の障害者福祉施設も増加している中で、区立施設の役割や指定管理者制度を含めた運営形態など、改めて検証を行う必要が生じている。

こうした状況を踏まえ、今後の持続可能な障害者福祉施設の運営に向けて、令和 6 年より、学識経験者を中心とした「世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方検討委員会（以下、「検討委員会」という。）」を設置し、検討を進めてきた。

この度、「世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方報告書（素案）」としてとりまとめたので報告する。

2 検討体制等について

（1）検討体制

氏 名	役職・所属等
◎石渡 和実	東洋英和女学院大学名誉教授
鈴木 敏彦	淑徳大学副学長、高等教育研究開発センター教授 地域共生センター長
佐藤 繭美	法政大学現代福祉学部教授
渡部 匡隆	横浜国立大学大学院教育学研究科教授
朝日 雅也	埼玉県立大学名誉教授
田上 美千佳	千葉大学大学院看護学研究院教授
須藤 剛志	世田谷区障害福祉部長 ※令和 6 年 3 月 31 日まで
杉中 寛之	世田谷区障害福祉部長 ※令和 6 年 4 月 1 日から
宮川 善章	世田谷区障害福祉部障害施策推進課長 ※令和 7 年 3 月 31 日まで
須田 健志	世田谷区障害福祉部障害施策推進課長 ※令和 7 年 4 月 1 日から

※「◎」は会長

（2）検討経過

開催日	内容
令和 6 年 2 月 2 9 日	第 1 回検討委員会 ・検討委員会の目的・進め方について
令和 6 年 6 月 2 8 日	第 2 回検討委員会 ・区立施設のあり方（公的施設としての役割）について

令和6年10月18日	第3回検討委員会 ・ 指定管理者に向けたアンケート調査結果 ・ 区立施設の役割と指定管理者の選定方法について ・ 指定管理者の選定基準等について
令和7年 3月17日	第4回検討委員会 ・ これまでの検討経過について ・ 指定管理者選定における評価項目・内容について
令和7年 7月 7日	第5回検討委員会 ・ 報告書（たたき台）について

3 世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方報告書（素案）

別紙1 「世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方報告書（素案）【概要版】」

別紙2 「世田谷区立障害者福祉施設の指定管理者制度に係るあり方報告書（素案）」

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年 2月 福祉保健常任委員会報告（報告書案）

3月 報告書策定